

令和5年度 事業報告

1 概況

新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日に感染症法上の取り扱いが5類に移行されました。令和元年に世界で初めての感染者が報告され、また、我が国においても令和2年に感染者が確認されて以来、3年以上もの長きにわたり、新しいウイルスとの戦いを強いられました。

誰もが経験したことの無い不安を抱える未曾有の事態ではありましたが、会員の皆様とともに、このコロナ禍を乗り越えることができました。

まだ、新型コロナウイルス感染症は完全に終息した訳ではありません。引き続き、自主的な感染対策など、感染の再拡大の防止に向けてご留意いただきますようお願い申し上げます。

そのような状況下、少子高齢化が加速する日本では、労働力人口の減少に伴い、生涯現役社会としてシルバー人材センターにかかる期待はおのずと高まってきております。

当センターの令和5年度の契約金額は、受託事業が10億5,203万4,384円（前年比1,694万2,400円増）、派遣事業が7,756万3,254円（前年比724万1,472円増）となり、合計で11億2,959万7,638円（前年比2,418万3,872円増、率にして2.19%増）となりました。

また、令和5年10月からは消費税制度が変更され「適格請求書等保存方式」（インボイス制度）が導入されるなど、変化の激しい社会情勢の中、「自主・自立」「共働・共助」というシルバー人材センターの基本理念にのっとり、今後も役職員及び会員一同が協力し合いながら取り組んでまいりますので、会員の皆様のより一層のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

2 事業の実施状況

(1) 普及啓発活動の推進

各市のまつりもコロナ禍での中止から再開2年目となり、前回よりもお祭りムードが戻ってきました。当センターもそれに合わせて事業広報を行うとともに、バス車内放送広告や市役所インフォメーション掲出等も行い、センター事業の普及啓発に努めました。

また、各市の広報紙へシルバー人材センターの紹介記事を掲載するとともに、広報委員会が発行したシルバーだよりを公共施設等に配架するなどして普及啓発活動を推進いたしました。

(2) 会員増強及び就業機会の開拓と提供

会員増強については、従来どおり、市掲示板や各市広報紙へ紹介記事を掲載するなどの普及啓発活動を行いました。

また、新聞折り込み広告の実施や三市において出張説明会を10月、11月、2月、3月に開催したほか、休日出張説明会や女性限定の出張説明会を前年度に引き続き開催するなど会員増強に努め、入会者は前年度より17名多い317名となりました。

また、就業機会の開拓と提供については、就業機会開拓専門員が新規・既存受注先の訪問等を行い、受託事業・派遣事業合わせて契約額は前年比2.19%増となりました。

(3) 安全・適正就業の推進

安全就業では、前年度に引き続き安全委員会による就業場所巡回を2回実施したほか、安全就業だよりを配布する等、さまざまな方法で事故防止の働きかけを行った結果、前年度の21件より大幅に件数が減り、傷害事故5件、賠償事故2件となりました。引き続き事故ゼロを目指して、安全就業の推進に取り組んでまいります。

適正就業の推進については、法令を遵守することが会員を守ることに繋がるといふ埼玉県シルバー人材センター連合の指導の下、シルバー人材センター事業として高齢者にふさわしい働き方となるように業務の整理・見直しを行い、発注先と交渉を行い、派遣就業への切り替えなども行いました。

(4) 組織運営体制の整備・充実

公益財団法人いきいき埼玉等による職員研修やオンライン会議等へ積極的に参加し、組織運営の在り方や事務の効率化等を図りました。

(5) 情報提供及び調査研究

ホームページを活用し、会員向け情報としてお仕事情報やその他さまざまな情報を発信するとともに、定期的にお知らせを更新いたしました。

また、近隣のシルバー人材センターと情報交換を行い、情報収集と調査研究に努めました。

(6) 研修等

ア 新規入会希望者への入会説明会の実施

新規入会希望者に対し、センター事業の基本理念、就業形態の仕組み及び当センターの現状を理解していただくため、新規入会説明会を毎月実施するとともに、出張説明会を開催した結果、令和5年度は317名の新規入会者がありました。

イ 技能研修の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、手指の消毒、マスク着用の徹底、検温等を行いながら、会員の就業意識及び仕事の資質向上を目的として、接遇研修、植木剪定講習を実施いたしました。

接遇研修は、主に公的な施設管理業務に就業する会員を対象として1月及び2月に10回開催し、347名が受講しました。

植木剪定講習は、朝霞市内の公園及び小学校を会場として、2月及び3月に8日間開催し、13名が受講しました。

(7) 派遣事業

公益財団法人いきいき埼玉における派遣事業の実施事務所として、令和5年度は新たに5件の派遣業務を開始したこともあり、派遣会員の賃金及び手数料は、合計7,756万3,254円（前年比724万1,472円増、率にして10.3%増）の実績となりました。

3 入退会会員状況

(単位：人)

令和5年4月1日 現在数		入会者数		退会者数		令和6年3月31日 現在数					
男	女	男	女	男	女	男	女				
1,406	751	181	136	214	126	1,373	761				
合計 2,157		合計 317		合計 340		合計 2,134					
朝霞	志木	和光	朝霞	志木	和光	朝霞	志木	和光			
1,300	492	365	186	78	53	213	68	59	1,273	502	359

退会者の内訳 死亡16人、健康上64人、転出12人、加齢34人、就職28人

希望の仕事なし19人、その他167人

※その他（家庭の事情、就業機会なし、未回答）

4 年齢別会員登録状況

区分	60才未満	60才～64才	65才～69才	70才～74才	75才～79才	80才以上	合計
男	0人	37人	212人	495人	401人	228人	1,373人
女	0人	56人	141人	249人	217人	98人	761人
計	0人	93人	353人	744人	618人	326人	2,134人

5 事業実績

(1) 月別事業実績表（請負・委任）

項目 年月	受注 件数	就業人員		契約金額			
		実人員	延人員	配分金	事務費	材料費	計
	件	人	人	円	円	円	円
令和5年4月	758	1,330	16,319	66,152,654	5,774,951	22,987,284	94,914,889
5月	145	1,325	17,047	69,545,441	5,129,027	8,850,647	83,525,115
6月	164	1,329	17,501	71,550,106	5,466,106	8,966,696	85,982,908
7月	153	1,319	16,531	68,418,926	5,094,085	22,880,248	96,393,259
8月	145	1,300	15,603	64,757,666	4,818,091	8,923,859	78,499,616
9月	160	1,312	16,985	69,300,835	5,371,859	9,025,641	83,698,335
10月	165	1,319	17,640	73,273,763	7,175,214	23,052,140	103,501,117
11月	223	1,322	17,026	70,337,707	6,684,516	8,975,238	85,997,461
12月	145	1,303	16,017	65,928,037	6,184,798	8,699,371	80,812,206
令和6年1月	87	1,290	15,186	62,101,321	5,741,568	26,319,231	94,162,120
2月	72	1,272	15,507	62,867,396	5,777,192	8,870,563	77,515,151
3月	74	1,273	16,158	66,350,006	9,563,067	11,119,134	87,032,207
計	2,291	※1,553	197,520	810,583,858	72,780,474	168,670,052	1,052,034,384

※年間就業実人員（就業率72.7%）

(2) 派遣事業（公益財団法人いきいき埼玉シルバー人材センター連合朝霞地区事務所）

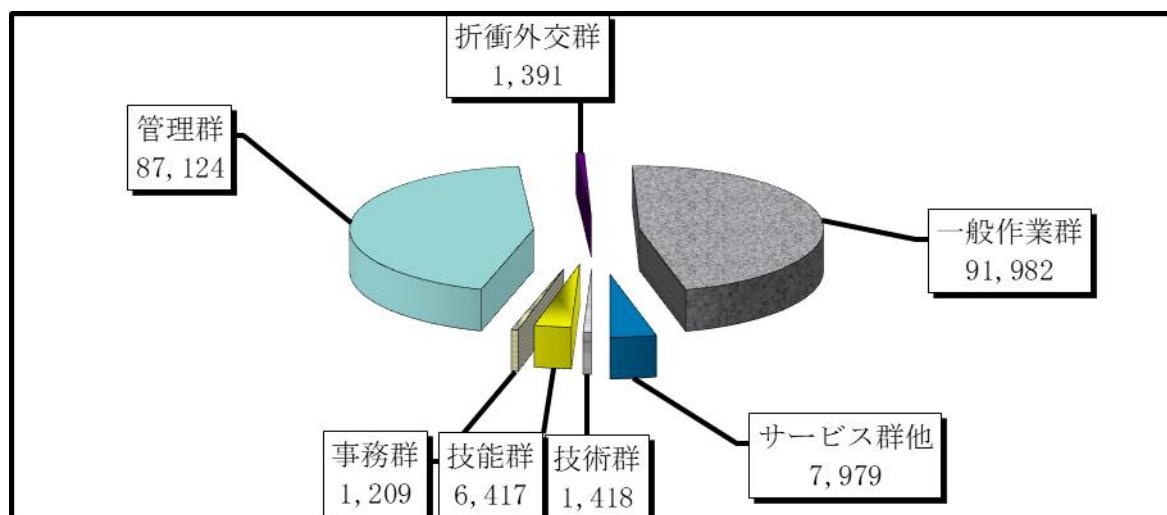
受注件数	派遣就業 延人員	会員賃金	手数料等	合計
81件	11,474人	60,020,439円	17,542,815円	77,563,254円

(3) 受注先別金額・件数割合（請負・委任）

区 分		公 共	民 間	個 人
令和5年度	金額	56.6%	38.0%	5.4%
	件数	18.9%	52.9%	28.2%
令和4年度	金額	55.2%	39.0%	5.8%
	件数	18.4%	53.3%	28.3%

(4) 職群別就業状況（請負・委任）

（単位：人）



※就業延人員 197,520 人の内訳

(5) 配分金の推移

